

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第9週（2月27日～3月5日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 減少傾向続く」

第9週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,357例であり、前週比3.9%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、突発性発しん、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.71、0.47、0.32、0.19、0.13である。

感染性胃腸炎は前週と比べて1例減の1,108例で、南河内10.50、中河内6.85、堺市6.61、三島6.47、大阪市北部6.07であった。

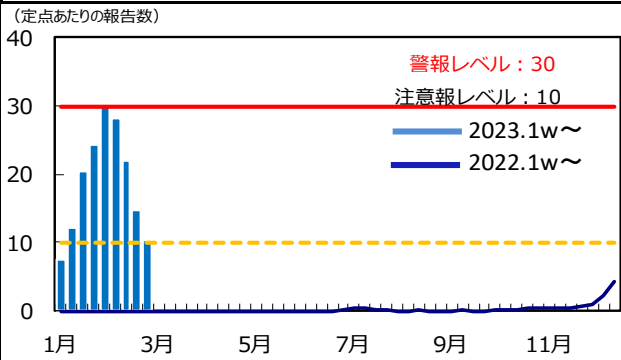
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は37%増の92例で、泉州・大阪市南部0.89、中河内0.70である。

RSウイルス感染症は21%増の63例で、大阪市西部0.70、大阪市北部0.64、泉州0.53であった。

咽頭結膜熱は39%増の25例で、大阪市東部0.36、南河内0.31、三島0.29である。

インフルエンザは30%減の3,085例で、定点あたり報告数は10.39であった。北河内14.35、中河内13.16、三島11.76、南河内11.08、泉州11.00である。

インフルエンザ



感染性胃腸炎

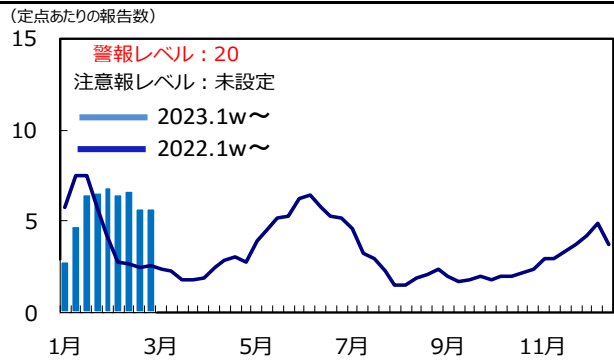


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第9週2月27日～3月5日）

第9週の順位	第8週の順位	感染症	2023年 第9週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第9週の 定点あたり 報告数	2023年第9週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	5.71	増減なし	2.52	1歳_16%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.47	37%増	0.26	5歳, 6歳_17%
3	3	RSウイルス感染症	0.32	21%増	0.09	1歳未満_33%
4	4	突発性発しん	0.19	13%増	0.13	1歳_39%
5	5	咽頭結膜熱	0.13	39%増	0.11	1歳_52%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	10.39	30%減	0.03	10-14歳_19%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第9週のコメント

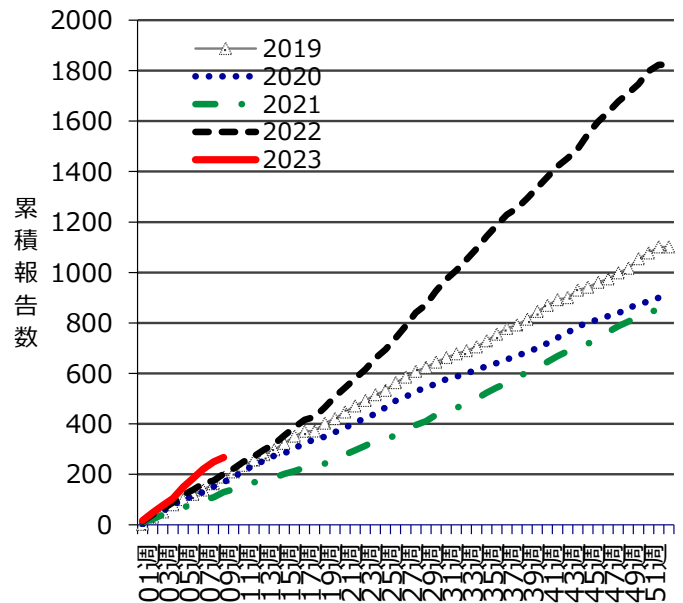
～梅毒～

大阪府における梅毒累計報告数は昨年同時期より多く、全国でも2021年7,978例、2022年12,757例と急増している

全数把握感染症

梅毒

全国の梅毒の年間報告数は、2020年5,867例、2021年7,978例、2022年は過去最高の12,757例と増加している。2022年は大阪府では1,823例と、現行の集計方法で過去最高の年間報告数であった2018年の1,188例を大きく超えている。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗菌薬の投与で治癒が期待できる。



[梅毒 \(大阪府感染症情報センター\)](#)

[梅毒とは\(国立感染症研究所\)](#)

表2. 大阪府全数報告数 (2023年 第9週2月27日～3月5日)

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2							1	1	15
4類感染症	レジオネラ症 (ポンティアック熱型)	1								1	16
5類感染症	アメーバ赤痢	1	1								6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	1	1	1					1	21
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1				1				15
	後天性免疫不全症候群	1								1	9
	侵襲性肺炎球菌感染症	4					1			3	22
	梅毒	18	1	1	1					15	269
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	4,576	2020年1月以降累積 2,815,910								
結核 (2023年1月分)	結核 新登録患者数：49名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 18名) (府内累積報告数 49名、内 肺・喀痰塗抹陽性 18名)										

(2023年3月7日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

[詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降』の情報をご覧ください。](#)